

令和8年度土づくり・施肥改善研修会開催要領

1 趣 旨

土づくりは、農作物の安定生産の基本となる技術であるが、近年、県内の耕地土壌は土壌養分が過剰に蓄積しており、環境負荷や肥料コストの低減を図る適正施肥の取組が喫緊の課題となっている。

このため、農業者や指導者を対象に、土壌肥料に係る知識習得や施肥技術のレベルアップを促し、施肥改善の実践・指導ができる人材の育成を目的として研修会を開催する。

2 主 催

岩手県（農林水産部農業普及技術課）、岩手県施肥合理化協議会（事務局：全国農業協同組合連合会岩手県本部営農支援部）、いわてグリーン農業推進会議

3 開催内容等

（1）第1回 基本研修

ア 日時

令和8年10月29日（木）13:30～16:30（受付13:00～）

イ 場所

本会場：岩手県農業研究センター2階大会議室（北上市成田20-1）

サテライト会場：県北農業研究所3階中会議室（九戸郡軽米町大字山内23-9-1）

※Web会議により本会場の研修に県北農業研究所からも同時参加できます。

ウ 内容

施肥、土づくりを実践する際に必要となる基礎から応用までの専門的な知識（概ね「土壌医検定2～3級レベル」）について研修します。

項 目	内 容	講 師
1 土壌の種類と特徴	土壌の基礎知識（土壌の種類と特徴）	岩手県農業研究センター 土壌肥料研究室長 高橋良学
2 土壌の化学性・物理性・生物性と作物生育	土壌の化学性・物理性・生物性が作物生育に及ぼす影響とその改善	
3 作物の施肥特性と施肥管理	作物の生理障害・土壌病害の診断、肥料・土壌改良資材・堆肥の種類と特色	
4 土壌診断と施肥改善及び簡易土壌分析機の利用	土壌診断の進め方と調査測定、土壌診断に基づく施肥設計、簡易土壌分析機の利用	岩手県農林水産部農業普及技術課 上席農業普及員 洞口博昭

（2）第2回 事例研修（テーマ：環境負荷低減に向けた土づくり）

ア 日時

令和8年11月12日（木）13:30～16:00（受付13:00～）

イ 場所

本会場：岩手県農業共済組合本所2階大会議室（花巻市下根子821番地）

サテライト会場：県北農業研究所 3 階中会議室（九戸郡軽米町大字山内 23-9-1）

※Web 会議により本会場の研修を県北農業研究所で同時参加できます。

ウ 内容

環境負荷低減に向けた土づくりに向け、県内外の取組事例について研修します。

項 目	内 容	講 師
1 基調講演	環境負荷の低減に向けた土づくり	一般財団法人日本土壌協会 三浦憲蔵 氏
2 県内の取組事例	【事例 1】 自然由来原料を活用した有機 肥料製造と地域での循環型農 業の取組	株式会社若葉 主任 松原鉄平 氏
	【事例 2】環境負荷に配慮し た土づくりの実践	農事組合法人みずほ 代表理事 菅原 修 氏

（３）第 3 回 処方箋作成者育成研修

ア 日時

令和 8 年 11 月 19 日（木）13:00～16:30（受付 12:30～）

イ 場所 岩手県農業研究センター 2 階大会議室（北上市成田 20-1）

※Web 会議による遠隔地での参加はできません。

ウ 内容

土壌診断の結果の見方や処方箋（施肥設計）の作成方法について研修します。

項 目	内 容	講 師
1 土壌診断と施肥改 善	土壌診断の進め方と調査測 定、土壌診断に基づく施肥設 計について	【項目 1、3】 岩手県農業研究センター 土壌肥料研究室長 高橋良学
2 処方箋（施肥設計） の作成演習	処方箋（施肥設計）の作成演 習	
3 簡易土壌分析実習	実際の土壌を用いた簡易土壌 分析手法の習得	【項目 2、4】 岩手県農林水産部農業普及技術課 上席農業普及員 洞口博昭
4 土壌医検定試験対 策	土壌医検定 3 級及び 2 級相当 の予想問題の演習と解説	

4 参加対象者

農業者、農業法人、指導者等

5 参加申込

（１）申込方法

別紙 1 の研修会参加申込書に記載の上、下記へ F A X またはメールにより申込願います。

なお、申し込み後に受付完了の連絡はいたしませんので、御了承ください。

F A X 番号 019-629-5664 E-mail AF0005@pref.iwate.jp

(2) 研修会参加申込書のダウンロード

岩手県ホームページよりダウンロードできますので御利用下さい。

(岩手県ホームページ→画面上方の「産業・雇用」内→農業→農業技術→農産物の生産)

(3) 留意事項

ア 募集は先着順とし、各会場の定員を超えた場合には、募集を締め切らせていただく場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

また、定員を超えた場合は、連絡させていただく場合がありますので、あらかじめ御了承頂くとともに、申請書に必ず連絡先（日中に連絡がとれるもの）を記載願います。

イ 研修内容によっては、計算を行う場合がありますので、計算機を持参いただくと便利です。

なお、研修会場では計算機を用意しませんので御留意ください。

ウ 研修参加者は、別紙2「土壌肥料用語と土壌診断項目」を研修前に御一読頂くようお願いいたします。

エ 会場の暖房の都合上、寒く感じる場合がありますので、暖かい服装でご参加ください。

6 申込期限

(1) 基本研修：令和8年10月16日（金）

(2) 事例研修：令和8年10月30日（金）

(3) 処方箋作成者育成研修：令和8年11月6日（金）

7 その他

土壌医検定の資格を得るには、日本土壌協会が実施する試験（令和9年2月17日（日）：詳細は土壌医検定のホームページを参照）に合格する必要があります。

8 問い合わせ先

岩手県農林水産部農業普及技術課 技術環境担当 半田、太田

電話 019-629-5656 FAX 019-629-5664 E-mail : AF0005@pref.iwate.jp